



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,132	8.6	341	36.9	754	95.1	503	142.6
27年3月期第1四半期	5,649	12.8	249	△32.8	386	△16.1	207	△31.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 698百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 43百万円 (△92.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.81	7.80
27年3月期第1四半期	3.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	26,375	57.6	15,245	57.6		
27年3月期	25,463	57.2	14,612	57.2		

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 15,185百万円 27年3月期 14,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	5.7	700	25.5	1,200	32.6	800	42.1	12.41
通期	25,500	2.6	1,550	5.9	2,200	3.5	1,500	11.4	23.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	68,362,587 株	27年3月期	68,362,587 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	3,911,301 株	27年3月期	3,911,251 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	64,451,324 株	27年3月期1Q	64,488,722 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融政策により、企業収益や雇用環境に改善がみられるなど、景気は緩やかに回復基調で推移したものの、中国経済の減速やギリシャの債務問題、輸入原材料価格の上昇等の影響により、先行きは依然不透明な状況が続いております。

この様な経営環境の中、当社グループの当第1四半期の業況は、主力の染色加工事業をはじめ全てのセグメントで増収となりました。利益面では、原材料価格の高止まりによる製造原価の上昇はあったものの、増収効果等により営業利益は増益となりました。また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、持分法投資利益が大幅に増加したことにより、いずれも増益となりました。

当第1四半期の当社グループの売上高は6,132百万円と前年同期比483百万円(8.6%)の増収となり、営業利益は341百万円と前年同期比91百万円(36.9%)の増益、経常利益は754百万円と前年同期比367百万円(95.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、503百万円と前年同期比295百万円(142.6%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、ユニフォーム用途、婦人用途、スポーツ用途が堅調に推移し、増収となりました。利益面では、原材料価格やエネルギー費の高騰は引き続きあったものの、増収となったことに加え、工場稼働の効率化やロス削減に継続的に取り組んだことにより増益となりました。

当事業の売上高は3,187百万円と前年同期比129百万円(4.2%)の増収となり、営業利益は155百万円と前年同期比73百万円(88.5%)の増益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、婦人衣料用途が堅調に推移するとともに、主力のユニフォーム用途の客先拡大に努めました。アパレル事業は、利益率改善に向けて企画機能を更に強化するとともに、既存のOEM事業の再構築に注力しました。また、テキスタイル事業、アパレル事業の連携による縫製品の販路開拓に、引き続き取り組みました。酒伊貿易(上海)有限公司は、中国内販事業の拡大に努めるとともに、アパレル事業との連携にて、アセアン地域での生産展開の拡充に取り組みました。

当事業の売上高は、1,765百万円と前年同期比345百万円(24.3%)の増収となったものの、仕入原価の高騰を吸収できず、営業利益は101百万円と前年同期比11百万円(△9.9%)の減益となりました。

(その他の事業)

電子機器事業は、FA制御システム関連及び電力工事関連が、また織布事業は、輸出向け織物用糸加工や高密度織物が引き続き堅調に推移しました。水産資材事業は、沖縄県及び鹿児島県での中層浮魚礁の拡販に注力しました。建設不動産事業は、民間建築案件の受注獲得に努めました。複合部材事業は、市場の絞り込みを更に進め、モータースポーツ用途など、当社独自のマーケット開拓に注力しました。また、縫製事業は、市況環境は厳しかったものの、概ね堅調に推移しました。

その他事業の売上高は、1,178百万円と前年同期比9百万円(0.8%)の増収となり、営業利益は80百万円と前年同期比29百万円(58.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ911百万円増加して26,375百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加などにより355百万円増加して11,020百万円となり、固定資産は、有形固定資産は減少したものの、投資その他の資産の増加により556百万円増加して15,355百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ278百万円増加して11,129百万円となりました。流動負債は、35百万円増加して7,123百万円となり、固定負債は、繰延税金負債の増加などにより242百万円増加して4,006百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ633百万円増加して15,245百万円となりました。これは、主に株主資本が437百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の57.2%から57.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(持分法適用会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日である持分法適用関連会社の東麗酒伊織染(南通)有限公司については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より、連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しています。

この変更に伴い、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの当該関連会社の損益は、利益剰余金に直接計上しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,830,871	3,158,381
受取手形及び売掛金	4,425,886	4,298,943
電子記録債権	461,037	421,670
商品及び製品	1,152,031	1,070,119
仕掛品	635,765	771,753
原材料及び貯蔵品	421,660	391,348
その他	775,774	946,470
貸倒引当金	△38,050	△38,558
流動資産合計	10,664,976	11,020,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,801,109	2,766,131
機械装置及び運搬具(純額)	998,523	926,643
土地	2,718,291	2,718,291
リース資産(純額)	36,052	28,586
建設仮勘定	54,923	90,135
その他(純額)	48,011	47,874
有形固定資産合計	6,656,912	6,577,662
無形固定資産		
のれん	36,430	34,153
その他	101,579	99,580
無形固定資産合計	138,010	133,734
投資その他の資産		
出資金	4,976,981	5,524,064
その他	3,028,991	3,121,974
貸倒引当金	△2,370	△2,276
投資その他の資産合計	8,003,602	8,643,762
固定資産合計	14,798,525	15,355,159
資産合計	25,463,501	26,375,287

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,716,452	3,694,019
短期借入金	1,608,800	1,609,425
未払法人税等	301,755	159,319
賞与引当金	481,254	266,460
その他	979,050	1,394,047
流動負債合計	7,087,313	7,123,272
固定負債		
長期借入金	2,177,805	2,258,355
退職給付に係る負債	706,234	716,653
資産除去債務	107,349	107,653
その他	772,714	923,980
固定負債合計	3,764,103	4,006,642
負債合計	10,851,416	11,129,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	6,548,480	6,985,970
自己株式	△811,489	△811,499
株主資本合計	12,429,397	12,866,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,287	757,571
繰延ヘッジ損益	17,580	14,545
為替換算調整勘定	1,415,101	1,541,815
退職給付に係る調整累計額	△3,086	5,112
その他の包括利益累計額合計	2,124,883	2,319,044
新株予約権	14,076	14,076
非支配株主持分	43,727	45,373
純資産合計	14,612,084	15,245,371
負債純資産合計	25,463,501	26,375,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,649,130	6,132,803
売上原価	4,895,521	5,302,783
売上総利益	753,609	830,020
販売費及び一般管理費	504,364	488,870
営業利益	249,244	341,149
営業外収益		
受取利息	1,599	1,944
受取配当金	22,736	23,456
持分法による投資利益	114,404	357,679
その他	18,111	46,830
営業外収益合計	156,852	429,911
営業外費用		
支払利息	17,029	13,352
その他	2,319	3,143
営業外費用合計	19,348	16,496
経常利益	386,747	754,565
特別利益		
固定資産売却益	3,706	1,417
助成金収入	120	840
補助金収入	20,000	20,000
特別利益合計	23,826	22,257
特別損失		
固定資産除却損	386	0
投資有価証券売却損	—	320
その他	750	—
特別損失合計	1,136	320
税金等調整前四半期純利益	409,438	776,502
法人税、住民税及び事業税	133,248	171,312
法人税等調整額	67,748	100,418
法人税等合計	200,997	271,731
四半期純利益	208,441	504,771
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,080	1,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,361	503,133

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	208,441	504,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204	62,291
繰延ヘッジ損益	△6,326	△3,035
為替換算調整勘定	△9,479	565
退職給付に係る調整額	13,401	8,199
持分法適用会社に対する持分相当額	△161,837	126,148
その他の包括利益合計	△164,446	194,168
四半期包括利益	43,994	698,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,909	697,294
非支配株主に係る四半期包括利益	1,085	1,645

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,058,658	1,420,673	4,479,331	1,169,798	5,649,130	—	5,649,130
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,500	2,793	7,293	114,657	121,951	△121,951	—
計	3,063,158	1,423,466	4,486,624	1,284,456	5,771,081	△121,951	5,649,130
セグメント利益	82,647	112,698	195,346	50,828	246,174	3,070	249,244

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,187,922	1,765,999	4,953,921	1,178,882	6,132,803	—	6,132,803
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	24,709	2,712	27,421	122,340	149,762	△149,762	—
計	3,212,631	1,768,711	4,981,343	1,301,222	6,282,565	△149,762	6,132,803
セグメント利益	155,782	101,572	257,354	80,776	338,131	3,018	341,149

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。